

おち町

№ 155

2026 (R8) 2/1
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN

晴れの日

1/3 (3面参照)

12月定例会

- 2P 中学生議会が開催される
- 7P 7年度 一般会計補正予算 特別会計補正予算など
- 10P 健康対策・無歯科医の問題など5人が問う(一般質問)
- 16P まち・ひと・しごと創生総合戦略検証・評価

3年生による中学生 議会が開催される

Contents No.155 Feb 2026

4 中学生議会・提案など

議案質疑
 7 横倉山自然の森博物館
 空調設備改修工事
 1億2727万円など

8 こんなことが決まったぜよ
 若者住宅管理条例の一部改正
 横倉山自然の森博物館条例の
 一部改正など

10 5人が一般質問
 健康対策・無歯科医問題など

16 全員協議会
 まち・ひと・しごと創生総合戦略
 7年度上半期取り組み状況 検証・評価

19 広域議会

20 議会ですこんにちは
 連載：おちのたから⑧

今号の表紙



1月3日に町民会館で開催された二十歳の集いには、27人が出席しました。



12月16日に、総合学習の一環として、
 中学3年生による模擬議会が議場で開催さ
 れました。6班に分かれて、執行部に対し
 て町の課題について質問し、解決策を提案
 しました。



PR 班

越知町の魅力発信

現在、越知のPRとして使用しているインスタグラムやユーチューブでの活動頻度が少なく、あまりSNSを通じて越知町の魅力を伝えられていないと感じました。町の各SNSで発信、その発信する内容の動画や写真を中学生に手伝わせてはいただけませんか。

提案

私たちが今考えているのは、まず越知中学生が越知町の魅力を発信する為のPR動画を作成することです。

田中企画課長

総合学

習などで動画制作にも関わっていただき、また、中学生にも出演していただきたいと思っています。PRは、今の時代に合った方法で実施することが肝心です。越知町のPRのために中学生の皆さんも一緒に考えてください。



和田陽真莉 議員 三宅 愛奈 議員 山本 充祐 議員
中城 迅 議員 安井 愛空 議員 小田 叶夢 議員
山本 琉晟 議員 畠中 柚季 議員



中学生が作った動画です!!

越知町の魅力

イベント夏祭り 班

新しい夏祭りとして、「越知スーパーお祭りランド」を開催

提案

「よどかあにばる」の復活は難しいかもしれませんが、別の形で夏のイベントができないか考えました。開催期間は8月のお盆以外の時期、開催場所は小学校と中学校、イベント内容は、お化け屋敷や夜店などです。主に、中学1、2年生がお祭りの企画をして屋台などを行おうと思っています。熱中症対策などをし、安心して参加でき、



吉村 陽和 議員 安井こはる 議員
岡田 龍斗 議員 小田虎太郎 議員

子供からお年寄りまでが楽しめるお祭りを開催することで町の活性化も図れると思います。私たちは新しい夏祭りとして「越知スーパーお祭りランド」を開催することを提案します。

大原教育次長

学校を

舞台として、中学生が中心となって、夏祭りを行うという提案ですが、かなり準備の時間が必要だと思いました。

夏休みは、皆さんにとって体育祭の準備や、クラブ活動などで大変忙しい時期であり、この夏祭りの準備と同時進行はかなり厳しいスケジュールになると思います。

しかし、地域と一緒に盛上げてもらう皆さんの気持ちは素晴らしいと思います。お祭りの規模など、まずは校長先生、PTAの会長さんともよく話してみたいと思います。

で、地域内での経済循環を生み出し、地域全体の活性化につながります。

武智産業課長

(株)岡林

農園の岡林会長は現時点では難しいとのことでしたが、捨てられてしまうことが多い文旦やゆずの搾りかすなどを活用した皆さんの提案に、とても感心しておりました。お菓子等の製造販売を行っているメルヘンなど、二つの事業者に話を伺いました。

文旦を使ったチーズケーキは作ったことがないとのことでしたが、町の特産品を多くの方に知ってもらう事はとても良いことであると興味を示しており、提案された商品は、今後の参考にさせていただきます。

将来、皆さんの中から、このふるさと越知町で、特産品の開発や販売などに携わっていただけたら嬉しく思います。



葵 議員 藤原 議員
笑瑠 議員 片岡 議員
楓峨 議員 西川 議員
光 議員 松本 議員
千尋 議員 山田 議員
海斗 議員 岡 議員
偉央 議員 武智 議員

提案

ゆずや文旦の入浴剤を提案します。入浴剤で使用する、ゆずや文旦の皮は、越知町内にある、(株)岡林農園に商品の加工の際に余った皮を使わせていただくことを考えています。

次に、文旦のチーズケーキを地元で親しまれているパンとケーキの店メルヘンと共同開発をすることを提案します。地元産の原材料を地元のお店が加工すること

イベント宿泊施設 班

旧明治中学校を学生向けの集団宿泊施設にしては

提案

旧明治中学校を学生向けの集団宿泊施設にしてはどうでしょうか。メリットは、中学校の部活や青少年の家のような形で利用が増えること。よって、越知町に来る人や越知町の魅力を知ってもらうことができると思います。運営は、中学生が総合的な学習の時間や部活動

として行い、管理は、中学生や地域の人が行い、定期的な掃除や点検を行い、予約制にしてはどうかと考えています。旧明治中学校を学生向けの集団宿泊施設にすることを提案します。

大原教育次長

中学生

が中心となって施設の運営を担ってくれることですが、宿泊には受付から管理、そして食事や入浴、掃除などかなり大変なことがあり、それも昼夜問わず必要のため、中学生が中心となって運営することは非常に難しいと考えます。

宿泊施設のある横畠集落活動センターの運営に、中学生が協力して体験してみると、旧明治中学校の宿泊施設についても、地区の方と一緒に検討することができるのではないのでしょうか。



西森 結愛 議員 岡林 桃加 議員
大原 凜晟 議員 箭野 蒼太 議員

返礼品商品 班

地元産のゆずや文旦を使った入浴剤や文旦のチーズケーキ

返礼品体験 班

横倉山登山を新しい返礼品に



米澤 裕巧 議員 寺岡 仁 議員 安藝 藍凜 議員

提案

新しい返礼品として横倉山登山を提案します。横倉山は植物の宝庫と言われているほどで、高知県内にある植物約2700種類のうち約40%が横倉山にあります。ヨコグラノキやコオロギランなどの牧野富太郎さんが名付けた植物も存在しています。

私たちは、横倉山登山を返礼品にすることでたくさんの方に知って欲しいと考えました。

田中企画課長

観光協会とも共有し、ガイドの仕方など研究して、横倉山の登山をふるさと納税の返礼品になるよう、検討したいと思います。

図書館 班

本の森図書館の3階を勉強ができるスペースとして開設

本の森図書館の3階の様子



提案

僕たちは町内の本の森図書館の3階を勉強ができるスペースとして開設することを提案します。週末などは学校が開いていないため、分からない宿題など教え合ったりして、小中学生の学力UPにも繋がります。

大原教育次長 皆さんから提案のあった改善策

も参考にして課題を解決し、本の森図書館の3階を勉強スペースにする。これは、8年1月から始めたいと考えています。また、パーティーションについても前向きに検討していきます。中学生・高校生の宿題や課題勉強、そして受験に向けて、多くの方に利用していただけたらと思います。



中内 千晴 議員 藤原 速人 議員 岡林 芹 議員 片岡 貴胤 議員

特別会計補正

博物館

教育委員会

小田(壮)議員 横倉山自然の森博物館空調設備改修工事1億2727万円は高額であり、丁寧な説明がないと、納得できない。詳しい説明を。

に7台。マルチエアコンが1階に7台、2階に6台の合計20台のエアコンを替える。

マルチエアコンは、1階の収蔵庫、2カ所ある空調機械室に大型のもの据え、ダクトを使って、エアコンの冷気・暖気を送るようになっている。

大原教育次長 空調設備自体が古く、故障箇所が部品が現在はなく、修理ができない状態となっている。機器設備については、パッケージエアコン1階

マルチエアコンは、学芸員室や工作室、図書室、事務室などに機械があり、全部、直すことになっている。電気代は、年間175万7214円節約できると試算をしている。

一般会計補正

環境水道課

市原議員 地域猫活動事業補助金の団体数は。

箭野環境水道課長 3団体が活動しており、今回新たな1団体に補助するものである。

教育委員会

高橋議員 小学校非構造部材等耐震化工事の内容は。

大原教育次長 小学校の校舎内の、内部耐震化工事として、棚、ロッカー、スปีカーなどの固定、窓ガラスへの飛散防止フィルム、内部・外部の劣化補修などである。

横倉山自然の森博物館

空調設備改修工事

1億2727万円



古くなった空調設備

7年度補正予算

会計名	補正額	総額	賛否	
一般会計	2億4409万円	61億3703万円	賛成全員	
特別会計	国民健康保険	42万円		6億9786万円
	介護保険	108万円		10億1383万円
	横倉山自然の森博物館	1億2453万円		1億6982万円
	会計事務集中管理	33万円		4521万円
簡易水道事業	水道事業費	26万円		1億2978万円
下水道事業	下水道事業収益	△ 282万円		1億5180万円
	下水道事業費	△ 282万円		1億5180万円

条例の一部改正

近年の晩婚化に対応するため 若者住宅入居時の年齢要件を 35歳から40歳に引き上げ

一般職の職員の給与に関する条例
7年8月7日の人事院勧告に準じて、給料月額を8300円から12300円の範囲で引き上げる給料表の改定及び期末手当並びに勤勉手当の支給割合を、それぞれ100分の2・5引き上げる。併せて、通勤手当の支給月額を改正する。
《賛成・全員》



1区にある若者住宅

越知町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
関係する法律などの改正に伴い、関連する条文に所要の改正を行う。
《賛成・全員》

越知町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
関係する法律などの改正に伴い、関連する条文に所要の改正を行う。
《賛成・全員》

4月1日から横倉山自然の森 博物館の休館日が火曜日と水 曜日に変更



存続していくために

越知町立横倉山自然の森博物館条例
休館日を原則火曜日及び水曜日に変更するとともに、閉館時間を午後4時30分に変更し、入館時間を午後4時までとする。
《賛成・多数》

小田(壮)議員 博物館などは、社会教育法に基づく社会教育機関として、住民の学習文化、学術の発展を支える不可欠な存在である。
重要な役割を果たす博物館を、週2日休館にし、さらに開館時間を30分短縮するのはなぜか。

大原教育次長 働き方改革で、職員が週休を2日取ると年休などの取得が難しい。町の財政状況を考えると、事務員を3人体制にすることは非常に難しい。また、施設の維持管理費は年々増加しているが、それに見合う収入はない。
この状況を考えると、開館の時間短縮や週2日を休館にし、電気代など維持管理費の経費や人件費を抑え、将来に残したいと考え、改正するものである。

山橋議員 8年度、火曜・水曜日を休館にすると、年間の節約額は、

大原教育次長 入館料は、37万7879円の減収を想定している。電気代は、112万6005円の減額となる計算で、年間74万8126円の節約が見込まれる。

織田教育長 私は、館を将来に残したいと考えている。「らんまん」終了後、入館者が減っており、今はいったん縮小する時期と考え、今回の提案となった。

町道の認定・変更

山橋議員 横倉山自然の森博物館へ、4年度、5年度、6年度の繰入金金の額はどのくらいか。

大原教育次長 4年度は、2553万5938円。5年度は、2658万7190円。6年度は、3654万8879円となっている。

山橋議員 教育長は、自然の森博物館を存続させる考えか。

2路線を町道に認定

①文徳西支線 《賛成・全員》
延長105.9m (文徳)

②保健福祉センター線 延長105.9m (9区)

河川改修に伴い、女川中芝線の延長を変更

《賛成・全員》
変更前 493.9m
変更後 452.5m (1区)

10月

- 8日 四国地区町村議会議長会研修会 (愛媛県)
- 14日 議会広報常任委員会
- 15日 議会広報常任委員会
- 18日 県選出国會議員との町村議長意見交換会 (高知市) 【議長】
- 20日～21日 市町村議会議員研修 (滋賀県・国際文化研究所) 【議会運営委員】
- 22日 議会広報常任委員会
- 31日 トップセミナー (高知市) 【正副議長・各委員長】

11月

- 1日 高知県戦没者追悼式 (高知市) 【議長】
- 6日 仁淀川流域町村議会臨時総会研修会 (日高村)
- 11日 県選出国會議員との意見交換会 (東京都) 【議長】
- 12日 第69回町村議会議長全国大会 (東京都) 【議長】
- 14日 第77回関東高知県人会大懇親会 (東京都) 【議長】
- 25日 まち・ひと・しごと推進会議 【議長】



第69回町村議会議長全国大会



第5回越知町議会定例会

12月

- 2日 議会運営委員会
町村議会議長会理事会 (高知市) 【議長】
- 5日～9日 第5回越知町議会定例会
- 5日 全員協議会
- 12日 越知町戦没者追悼式
- 15日 高吾北広域町村事務組合議会第4回定例会
- 16日 中学生議会
- 22日 まち・ひと・しごと全員協議会議
- 24日 議会広報常任委員会

質疑

ズバリ!! 町政を問う



12月定例会は5人が一般質問を行いました。
発言内容は紙面の都合で要約していますので、ぜひ議場に足を運んでいただき、白熱した議論を傍聴してください。
なお、全文を記載した会議録は、議事事務局と町のホームページ(<https://www.town.ochi.jp>)でご覧ください。

箭野 久美・・・11ページ



- ①健康対策（フレイル予防）
 - ・フィットネス事業の検討は
- ②越知の教育
 - ・坂本教育賞

上岡 千世子・・・12ページ



- ①無歯科医の問題
 - ・歯科医確保の対策は
- ②地域医療の問題
 - ・病院との連携は

小田 壮一・・・13ページ



- ①おち産市設備改善
 - ・自動ドアの設置を
- ②町職員の副業許可基準策定
 - ・許可基準を設けては
- ③啓発活動
 - ・研修会開催を

市原 静子・・・14ページ



- ①災害用オストメイトトイレ
 - ・備蓄する考えは
- ②障がい児の「18歳の壁」
 - ・支援できているか
- ③保健師と社会福祉士の相談窓口の開設
 - ・相談窓口を設けては

武智 龍・・・15ページ



- ①農業政策
 - ・農業分野の総合戦略が必要だ
- ②交流施設づくり
 - ・状況は
- ③人口減少対策
 - ・計画の見直しは

健康対策（フレイル予防）

フィットネス事業の検討は

いましばらく時間をいただきたい 町長



西森保健福祉課長 40代から60代をターゲットに検討していたが、人員体制や財源などが厳しく、行き詰まっている。65歳以上も視野に入れて検討している。

問 6年12月議会での質問に対して、「適度な運動で筋力維持するために、働く世代が利用できるフィットネスのような事業ができないか検討し、7年度中に方向性を示したい」との答弁であった。方向性は決まったのか、またその進捗状況は。

答 6年12月議会での質問に対して、「適度な運動で筋力維持するために、働く世代が利用できるフィットネスのような事業ができないか検討し、7年度中に方向性を示したい」との答弁であった。方向性は決まったのか、またその進捗状況は。

小田町長 健康づくり、特に筋力が衰えることに対して手を打っていく必要がある。高齢者を対象に「きたえん坊將軍」があるが、働く世代が元気に老いを迎えることは非常に重要と思っている。民間も意識したなかで、検討をしたので、いましばらく時間をいただきたい。

越知の教育

坂本教育賞

キャリア教育が評価された 教育長



坂本教育賞
優れた教育を実践する高知県内の小中学校をたたえる「坂本教育賞」7年度は、野市中、大方中、田野小、越知中の4校が受賞した。

男性向けの料理教室など開催できないか。

西森保健福祉課長 令和元年度、社会福祉協議会が「男の料理教室」を開催したが参加者が少なく1年で終了した。多くの要望があれば開催は可能である。

問 越知中学校が坂本教育賞優秀を受賞されたことは喜ばしいことである。その表彰内容は。

織田教育長 今回の優秀校の表彰理由は、「自己実現のために自ら学び続ける意思を持ち、さまざまな人と協働して社会に参画する生徒の育成に向け、キャリア教育を主軸

に置いた取り組みを行っている。主体的な学びで全国学力調査でも成果を収めている。職業人の視点に立って学び、地方行政の直面する課題に取り組むなど特徴的な教科横断的な学習を研さんしている」などの評価をいただいた。



上岡千世子議員

無歯科医の問題

歯科医確保の対策は

今後の対応を3町で検討 保健福祉課長



ここは交通の拠点

問 7年11月末までに歯科医への通院チケット申請者は何人いたのか、また、利用者は何人か。そのうち、市街地の利用者と周辺集落の利用者は何人か。

西森保健福祉課長 7年11月30日現在の申請者は延べ19人、利用者数は17人である。

市街地は15人、市街地以外の人は2人である。

問 通院チケットの利用者はいるが利用し切れていない。さらなる工夫や改善点はないか。

西森保健福祉課長 通院支援事業において住民からの意見はきていない。

問 佐川、越知、仁淀川町の高齢化や医師不足という課題に対し、歯科医療提供の確保策検討のため、3町と関係機関で検討会を9月に立ち上げたが、今までにどのような対応策を検討したのか。

西森保健福祉課長 必要基準数に対する歯科医療機関の割合は、仁淀川地域が低く、佐川、越知の状況が厳しい。この課題を基に3町をモデル地域に設定し、今後の対応を検討することになった。

1回目は、県が行ったアンケートの結果や歯科医院の承継に関する意識調査結果が報告された。2回目は、歯科医療提供体制の「開業」と「承継」に関する対策案が提示された。提示された対策案を参考に歯科医確保への取り組みを今後検討したい。

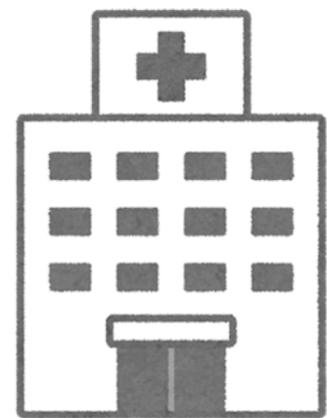
地域医療の問題

病院との連携は

対話や情報交換をしている 保健福祉課長

問 本町の病院は住民サービスに貢献し、地域医療機関として大事な役割を果たしている。町は今ある病院を守ってほしい。それには、以上に病院との連携を密にするべきでは。

西森保健福祉課長 町内の病院のうち4病院は、介護施設を併設しており、関係職員とは医療介護の現状や人材不足への対応、町からの支援のあり方など、対話や情報交換をしている。今後も関係機関と対話を重ね、地域医療を守るために必要な対策を検討していく。



おち産市設備改善

自動ドアの設置を

8年度中に考えたい 企画課長



自動ドア化が望まれる

問 おち産市利用者、特に体が不自由な人から自動ドアの設置要望を聞くが、検討しては。

田中企画課長 8年度中に設置を考えたい。

町職員の副業許可基準策定

ヘルパー制度評価は

問 「農作業ヘルパー制度」の評価を聞く。一定の効果はあった

武智産業課長 これまでなかった新たな労働力の確保ができたこと、これにより新たなネットワークが広がることにも期待ができ、いただいた意見なども含めて一定の効果はあったと考えている。

許可基準を設けては

問 ショウガ農家が、副業制度活用の新聞記事を見て、「越知でもできるよ」といになれば助かる」との声を聞いた。

本町も農作業ヘルパー制度に加えて、副業(兼業)許可基準を設けたらよいと思うが、考えは。

策定する予定

井上総務課長 総務省の通知にあるように、職員が副業を通じて地域を知り、人と交わり、そこで得た学びを職務遂行や行政サービスの向上に生かすことにもつながること、また、結果的に高齢化、人口減少など社会情勢の変化を背景とした人手不足の一助として地域社会全体の活性化にも寄与するものと期待される

啓発活動

研修会開催を

問 公立の義務教育小学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法改正の中、学校以外が担うべき業務のカスタマーハラスメントの対応については、学校運営協議会だ

ことから、関係部署とも連携して実現可能な兼業に関する基準を策定する予定である。

考えていない

大原教育次長 研修会の開催については、現在は考えていない。業務量管理・健康確保措置実施計画については、PTA総会など保護者が多く集まる場所での説明を検討している。

その他の質問

問 柳瀬川河川改修事業の早期完了を目指して、県に対して予算増額に向けたなお一層の働きかけをしては。

小田町長 「仁淀川改修期成同盟会」の一員として、支流である柳瀬川についてもさらに事業を進めるよう要望していく。



人手不足の解消へ



市原静子 議員

危機管理課長



オストメイト対応トイレを望む

災害用オストメイトトイレ

備蓄する考えは

対応トイレを導入したい

問 人工肛門や、人工ぼうこうを装着しているオストメイトは、自身で排泄のコントロールをすることが難しいケースもあり、災害時の避難所生活が懸念されている。組み立て式で持ち運び可能なトイレがある。備蓄する考えは。

片岡危機管理課長 オストメイトの方々は、常にストーマ装具を身に着

けており、排泄物はトイレで処理する必要があります。避難所生活を送るうえでさまざまな不安や心配を抱えていることも十分理解できる。災害時要配慮者の立場にあり、町としても乳幼児や妊婦、高齢者同様の対応策を取るべきと判断し、事前防災対策の一つとして、組み立て式のオストメイト対応トイレを8年度に導入したい。

障がい児の「18歳の壁」

問 障がい児が特別支援学校など卒業後、放課後等デイサービスなどの支援を受けられなくなる「18歳の壁」がある。子どもの居場所がなくなることで介護と仕事の両立が難しくなり、就労を諦める保護者もいる。町は支援できているか。

西森保健福祉課長 高校3年生になると障害福祉サービスの就労移行支援を利用してもらい、本人、保護者、学校および行政が一緒になって卒業後のサービスを検討し、適切で切れ目のない支援を行っている。

これまでに、保護者が就労できないとの声は聞いていない。

保健師と社会福祉士の相談窓口の開設

問 介護と子育てを同時に担う「ダブルケア」や80代の親が50代の引きこもりの子を養う「8050問題」など複数の課題を町民が抱えこまないよう、保健師と社会福祉士の相談窓口を設けてはどうか。

西森保健福祉課長 平成30年に保健福祉課に介護保険が加わり、福祉、健康、保健衛生、母子保健などの一体的に事業が行えるように体制を整えている。専門職だけで対応するのは厳しい状況である。しかし、一般職の職員も住民からの相談は、しっかりと傾聴し、情報共有して対応している。



気軽に相談を

農業政策

農業分野の総合戦略が必要だ

計画書策定を検討したい 産業課長



多くの手が要る収穫作業

取組みが必要だ。農業の目指す方向などをまとめた総合戦略をつくる考えはないか。

武智産業課長 農政を進めていく上で課題の整理や目指す方向性などを共有しておくことが必要であり、計画書策定を検討したい。

交流施設づくり

状況は

問 高齢化や人口減少が進み、住民の健康や幸福感など満足度を高める政策が必要だ。市街地の住民から、気軽に使えて交流できる施設が欲しいとの声が何年前前から出ているが、状況は。

検討している

小田町長 市街地の交流施設は、場所や空き家の活用などを検討している。

人口減少対策

支援策と評価は

問 人口減少対策として就農や起業支援、空き家の活用など分野ごとに詳細な計画を立てて支援しているが、活用状況と評価は。

新規就農・起業支援

武智産業課長 2人が国の就農支援を活用しているが、要件に合わない場合の受け皿となる県の事業や町の就農支援給付金の活用はなく、成果は



空き家リフォームで快適に

上がっていない。地域おこし協力隊8人が起業支援補助金を活用して起業したが、隊員以外の人も使える支援策が必要だ。

空き家活用

田中企画課長 住宅取得支援事業の利用者は3件で、ほかに3件の事前申請を受けている。2年度からの耐震を伴うリフォーム補助金の利用は合計47件で、耐震を伴わないリフォーム補助金は69件あり、定住につながっている。

計画の見直しは

問 人口減少対策事業はスクラップ・アンド・ビルドの考えや成果を上げるには選択と集中が大事だが、目標や事業内容を見直す考えはないか。

変更上乗せ考える

小田町長 人口は目標値に達していないが、今後変えるべきところは変え、上乗せするべきところは上乗せし根気よくやっていく。

その他の質問

問 県一消防が議論されているが、高吾北構成3町にとつてのメリットはあるか。

片岡危機管理課長 職員の共同募集や消防指令システム一元化に要する財政負担の軽減などがあげられる。



武智 龍 議員

問 本町は家族経営の小規模な農家が多数で、担い手が激減し基幹産業としての維持が難しくなっている。恵まれた自然を将来世代に残し、農業を基幹産業として維持・発展させるには、関係者が一丸となった

総合戦略を検証・評価

12月22日に、町幹部職員を交え全員協議会を開き、まち・ひと・しごと創生総合戦略「おち家の挑戦」の7年度上半期取り組み状況について、検証・評価を行った。



創生総合戦略の検証・評価が行われた全員協議会

【基本目標1】 地域資源を生かし雇用を創出

(農業の振興)

武智議員 ほ場整備が、課題として書かれていないのはなぜか。

武智産業課長 課題と思っているが、進捗していない現状が続いている。

お茶の販売促進

上岡議員 茶園の若返りが見られた事業者には、継承者はいるのか。

武智産業課長 継承者はいる。

地域農業の支援事業



課題となっているほ場整備

新たな特産品開発と販売促進

森下議員 食品加工ができる施設の調査とあるが、これは各地域、地区の集会所にあるような調理室等の調査も含まれるのか。

田中企画課長 地域おこし協力隊が、食品の加工場を探しており、いろいろな施設を調査している。

(林業の振興)

林業事業者への支援

小田(壮)議員 意向調査についてのどのように取り組んでいるか。

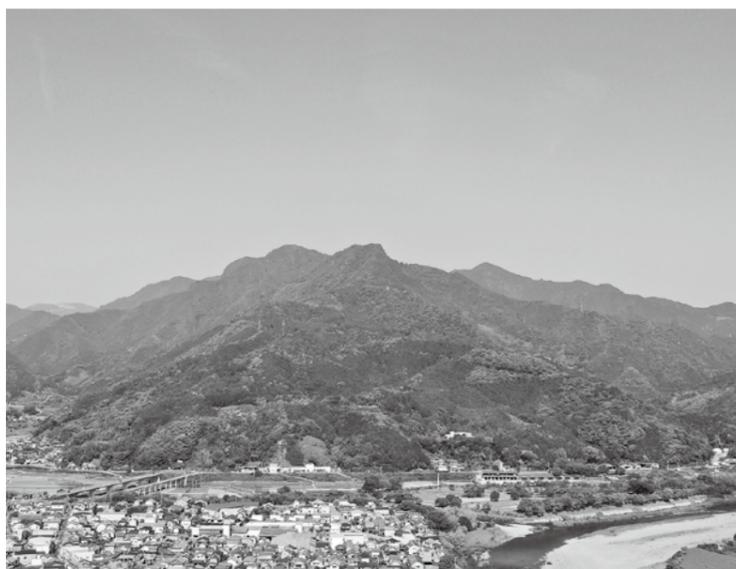
三橋建設課補佐 林業事業者と足並みをそろえ、境界が明確な地区から計画的に進めている。

小田(壮)議員 林業総合戦略を策定すべきでは。

三橋建設課補佐 本町の現状を踏まえ、策定の段階にあるかなど、県へ相談したい。



間伐が進んでいる植林



境界明確化に協力を

川上の仕組みづくりに向けた 高吾北地域での取り組みの推進

小田(壮)議員 高吾北地域での取り組みの推進をどのように考えているか。

三橋建設課補佐 まずは境界明確化を行い、その

森林所有者の意向を調査し、その後、林業事業者と施業地の拡大・確保をすることで、新たな事業者の参入や、担い手の増加につなげていく認識である。



聖地巡礼が絶えない浅尾沈下橋

【基本目標2】 新しいおち家の家族をつくる

おち家プロモーション事業

箭野議員 見えてきた課題で、動画を制作する人がいないとあるが、中学生に参加依頼としては。

田中企画課長 一緒に越知のPRをすることは、中学生にとってもいい勉強になると思うので、先生とも協議し、早速取りかかっていきたい。

【基本目標5】
安心してついでに暮らしも暮らして
続けられる地域づくり

自助・共助の意識啓発及び
地域防災活動の推進

市原議員 生活用水の確保を推進で、女川の手押しポンプの1基の導入が完了したとあるが、さらに追加したらどうか。

壬生危機管理課補佐 災害時協定井戸については、ホームページや広報で周知をし、情報提供を呼びかけている。
現在、3件確認しており、水質検査を行う予定である。



各地区にあるといいね

■災害時協力井戸とは

地震などの大災害が発生し、水道が断水した場合に、近隣の被災者へ飲用水以外の生活用水(洗濯やトイレなどの水)として提供いただける井戸として登録され、井戸の所有者、管理者の善意により、井戸水を提供いただくものです。

■井戸情報提供のお願い

町では、今後も災害時協力井戸を増やし、被災時における水不足の解消を図っていきます。このため、自宅付近などに使用可能な井戸がある場合は、危機管理課【電話】26-1231までご一報いただけますようお願いいたします。

野老山地区の皆さま
懇談会を開催します

日時 令和8年2月14日(土)
午後2時00分～(1時間程度)

場所 野老山公民館(旧野老山小学校)

内容 山間地域の暮らしや仕事、集落活動などの実態や課題をお伺いします。

◆お問い合わせ等は議会事務局までお願いします
TEL 26-1112 FAX 26-0600

◆ご意見ご要望などは、メールでもお受けします
E-mail : gikai@town.ochi.lg.jp

多くの皆さまの
参加を
お待ちしております

広域議会

第4回定例会が12月15日に開かれ、職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例、7年度補正予算など11件を全員賛成で可決しました。

一般質問は、2人が登壇しました。

組合長報告

高知県消防広域化

7年度から高知県消防広域化あり方検討会が発足し、検討会を2回実施し、他にも専門部会(消防業務、総務、財務、通信システム)を計12回、ワーキンググループを4回開催し、消防広域化基本計画の策定に向けて議論を重ねてきている。



人口減少に対応するために

県が示した当初のスケジュールでは、7年度より3年間でしっかりと準備をして、10年度に発足するという予定であったが、各市町村長から「協議の時間がない」「議会に説明できない」等の意見が出されスケジュールが変更となった。
変更後は、8年度に消防広域化推進協議会を立ち上げて議論をし、9年度前半で各市町村の議決を経て法定協議会を設置し、実施計画を策定、11年度に1次統合が行われるという1年延長のスケジュールへと変更となっている。
今後もしっかりと議論をしながら慎重に進めていくべきと考える。

7年度補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	0万円	12億4012万円
特別養護老人ホーム	2333万円	10億5066万円
養護老人ホーム	976万円	1億2704万円
障害者支援施設	0万円	4億5597万円

〈賛成・全員〉

一般質問

岡林 学 議員
(越知町)

県一消防について

問 県は、県一消防をなぜ進めるのか。

消防サービスの維持

徳弘消防長 各消防本部ともに急激な人口減少に伴う消防財政に与える影響が大きく、将来にわたる提供できる消防サービスの維持に懸念が生じている。

消防長会で、県内の消防本部力を維持するためには、消防組織を一本化することが必要との方向性で共通理解した。

県では、消防広域化の議論を展開するため、組織の骨格、新体制への移行スケジュールについて最も望ましいとされる試案として、高知県消防広域化基本構想を7年3月に策定した。



財政面では指令センターの共同整備や運用、職員の給料の統一化、勤務形態の統一化など一時的な財政負担は考えられる。しかし、指令システムやデジタル無線設備の更新などの多額の費用を要する事業などは中長期的に考えると広域化をすることにより一定のコスト削減ができるものと思われる。より慎重かつ丁寧な議論が必要と考えている。

おちのちから

148号からは「こども園おちの子」に通園しているお子さんの紹介
記事を連載しています。

今回は、2歳児いちご組 藤崎蘭丸くん(3歳)です。
ご両親にお話を伺いました。



2歳のころ
次男の与喜くんと

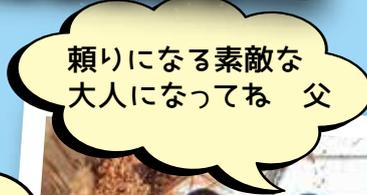


ふじさき らんまる
藤崎 蘭丸くん
(越知甲)

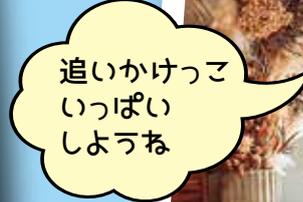


生後9日
長男の天善くんと

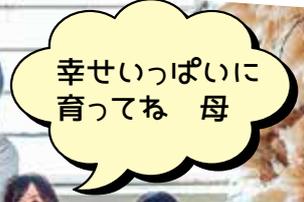
議会を傍聴しませんか
12月定例会の傍聴者は延べ8人でした。
次の定例会は3月6日開会の予定です。
大勢の傍聴をお待ちしています。



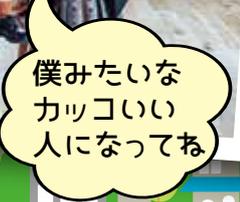
頼りになる素敵な
大人になってね 父



追いかけて
いっぱい
しようね



幸せいっぱい
育ててね 母



僕みたいな
カッコいい
人になってね

越知のすきなところ
越知の好きなおところはやはり人です！
地域の皆さまが大好きです！
いつも子どもたちを見守ってくださり
ありがとうございます！



編集・発行責任者
議長 小田 範 博

議会広報常任委員会
委員長 野 久 美
副委員長 下 安 志
委員 小 田 範 博
委員 上 岡 千 世 子
委員 小 田 壮 一

※分かりやすい紙面に心がけています。読後のご感想、ご意見を
お寄せください。

編集後記
12月8日には青森県沖で震度6強、1月6日には鳥取・島根県で震度5強と地震が頻発しております。

被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

12月16日には、3年生による中学生議会がありました。6つの班からさまざまな提案があり、なかには傍聴席から拍手が起こることもあり、感動したことでした。

今後より多くの皆さまに議会だよりを手にとってもらえるよう、私たちはさらに工夫や努力をさせていただきます。

《上岡》